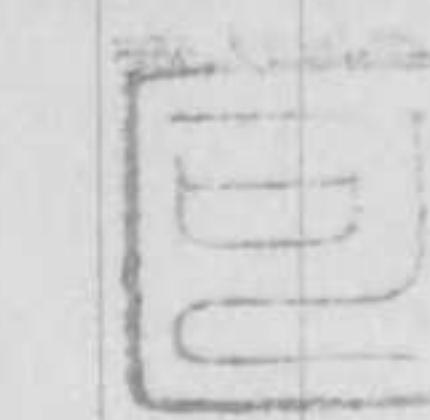


内閣

陸軍中尉島田篤外七十六名任官件  
右謹テ裁可ヲ仰ク  
昭和十八年一月二十七日  
内閣總理大臣東條英機



212

裏面白紙

213

人陸第六九號

案起昭和十八年一月十九日

裁可昭和十八年一月二十六日施

各年月行

年月日

決定昭和年月日行

内閣總理大臣

内閣書記官長

内閣書記官

詔

詔

内閣

陸軍中尉島田篤外七十六名任官件

陸軍中尉 島田 篤

進藤 孝

隆

准尉 準尉  
准尉 準尉  
准尉 準尉  
准尉 準尉

任陸軍大尉

同

任陸軍大尉

陸軍中尉 武山 隆

任陸軍少佐

陸軍大尉 安間 克己

陸

軍

任陸軍大尉

陸軍中尉 古溝 親市

陸

軍

任陸軍少尉

陸軍准尉 平野 憲治

陸

軍

任陸軍大尉

陸軍中尉 三宅 富男

陸

軍

陸軍中尉 上野 雄二

任陸軍大尉

陸軍中尉 満田 昇

任陸軍大尉

陸軍中尉 星野 芳雄

陸軍中尉 中村 茂

陸

軍

陸軍中尉 小林 通浩

任陸軍大尉

陸軍中尉 寺田 稔作

任陸軍大尉

陸軍准尉 堀口 修

陸軍准尉

任陸軍少尉

陸軍准尉 橫田秀三

任陸軍少尉

陸軍中尉 平田太美市

任陸軍大尉

任陸軍大尉

陸軍中尉 曰下弘之

陸軍少尉 奥田武雄

同

義之要一

軍

任陸軍中尉

右謹テ奏入

昭和十八年 一月十九日

陸軍大臣東條英機



任陸軍中尉

陸軍少尉 柴崎四郎

任陸軍軍醫中尉

陸軍軍醫少尉 板倉一夫

任陸軍中尉

陸軍少尉 本田源一

任陸軍少尉

陸軍准尉 米良久五郎

陸

軍

任陸軍少尉

坂内敏夫

任陸軍大尉

陸軍中尉 市川 宏

任陸軍大尉

陸軍中尉 中尾泰麿

影山 治

陸軍少尉 川村 淳

任陸軍少尉

陸軍中尉 鈴木富志雄

任陸軍大尉

陸軍少尉 璜 四郎

陸

軍

任陸軍中尉

陸軍少佐 山本 兼久

陸軍少佐 又野 清

任陸軍中佐

陸軍准尉 山口 善明

任陸軍少尉

陸軍准尉

陸軍少尉 新谷可司治

任陸軍中尉

陸軍中尉 和田恪郎  
同 小板橋幾太郎

任陸軍大尉

陸軍中尉 吉田弘三

任陸軍大尉

陸軍少尉 山本操

任陸軍中尉

陸

軍

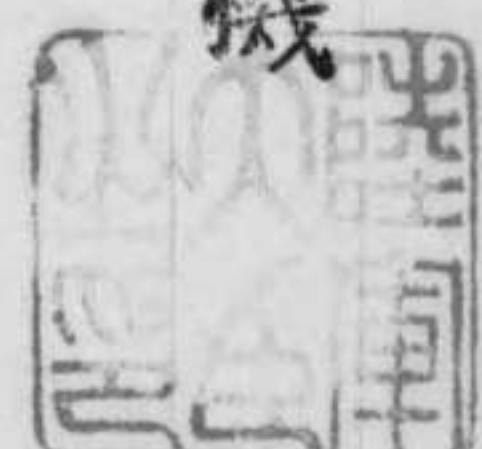
任陸軍軍醫大尉

陸軍軍醫中尉 板垣弘

右謹テ奏入

昭和十八年 一月十九日

陸軍大臣東條英機



任陸軍中尉

陸軍少尉 谷川 清

任陸軍中尉

陸軍少尉 田中泰雄  
同 井澤信男

任陸軍大佐

陸軍中佐 楠美一郎

陸

軍

任陸軍大尉

陸軍中尉 三谷力太  
同 細江吉政

任陸軍中尉

陸軍少尉 中村公平  
同 岡本健一

任陸軍中尉

陸軍少尉 片山久夫

陸軍少尉 戸高覲義

任陸軍中尉

陸軍中尉 金澤愛作  
同 桃井義雄

任陸軍大尉

陸軍少尉 吉岡安郎

任陸軍中尉

陸 軍

陸軍中尉 山田清隆

任陸軍大尉

陸軍少尉 高橋兵二  
同 長谷敏一

任陸軍中尉

寺岡清憲

任陸軍少尉

陸軍少尉 金田繁一

任陸軍中尉

陸軍少尉 青山榮教

任陸軍中尉

陸軍少尉 塩谷岩吉

任陸軍大尉

陸軍少尉 有田英三

任陸軍中尉

陸軍中尉 有田英三

陸 軍

陸軍軍醫大尉

王谷憲吉

任陸軍軍醫少佐

右謹テ奏又

昭和十八年 一月十九日

陸軍大臣東條英機



陸軍軍醫大尉 高丸千秋

任陸軍軍醫大尉

陸軍中佐 吉岡壽

任陸軍大佐

陸軍少尉 近藤孫兵衛

任陸軍中尉

陸

軍

陸軍中尉 三神松三郎

任陸軍大尉

陸軍少尉 大竹俊郎

任陸軍中尉

陸軍少尉 相川公平

任陸軍中尉

陸軍中尉 四竈信治

任陸軍大尉

陸軍主計准尉

渡部啓之助

任陸軍主計少尉

陸軍准尉

乾 信治郎

任陸軍少尉

陸軍中尉

坂元 純夫

任陸軍大尉

陸

軍

陸軍兵技准尉 小薄千代彥

任陸軍兵技少尉

右謹テ奏入

昭和十八年 一月十九日



陸軍大臣 東條英機

内閣文庫  
五〇  
號

任海軍大佐

海軍中佐 戸上一郎

任海軍少佐

海軍大尉 橫尾隆之

任海軍軍醫少佐

同 芦野正一

任海軍少佐

海軍軍醫大尉 平松守正

右謹テ 奏ス

昭和十八年一月十九日

海軍大臣 嶋田繁太郎



海軍

軍

226

めくれず



陸軍

昭和十七年十二月廿一日  
南支方面 脳中溢病  
步一六一 病船六  
陸軍少尉 陸軍軍醫大尉  
有田英三 玉谷憲吉



231

同	同	同	同	ソロモン諸島方面
同	同	海軍大尉	横尾隆之	海軍中佐
海軍軍醫大尉	同	芦野正一	上一郎	
平松守正				

一六一

陸人第四三號

陸軍中尉 島田 駕外十九名進級並任官ノ件

別紙上奏書及達達候也

昭和十八年一月一九日

陸軍大臣 東條英機

機

内閣總理大臣 東條英機殿



陸軍

別紙人名ノ者ハ大東亞戰爭ニ參加功績特ニ顯著ナル處頭書附近ノ  
駿勵ニ於テ奮戦中敵弾ヲ蒙リ頭書ノ年月日危篤ニ陥リタル者ニ有

官  
主  
事  
務  
室  
登  
記

之缺條特ニ各頭書ノ日附ヲ以テ發令相成度候

武田

13.1.19  
232  
272

陸人第四四號

陸軍少尉 柴崎 四郎外十九名進級並任官ノ件

別紙上奏書及進達候也

昭和十八年 一月十九日

陸軍大臣 東條英機

内閣總理大臣 東條英機

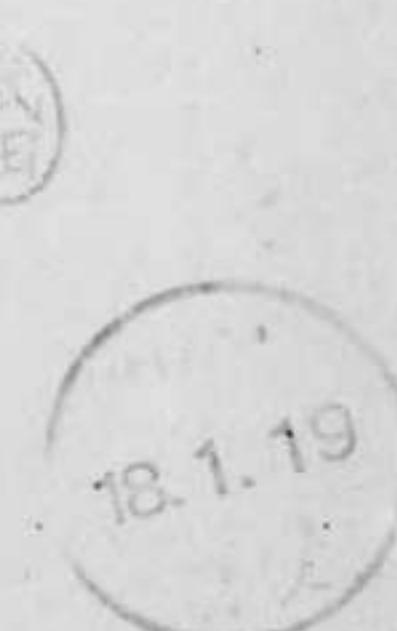


陸軍

官報不登載

別紙人名ノ者ハ大東亜戦争ニ參加功績特ニ顯著ナル處頭書附近ノ  
戰闘ニ於テ奮戦中敵弾ヲ蒙リ又ハ疾病ニ罹リ頭書ノ年月日危篤ニ  
陥リタル者ニ有之候條特ニ各頭書ノ日附ヲ以テ發令相成度候

233



陸人第四五號

陸軍少尉 谷川 清外三十名進級並任官ノ件

別紙上奏書及進達候也

昭和十八年一月十九日

陸軍大臣 東條英機



内閣總理大臣 東條英機殿

官報不登載

別紙人名ノ者ハ大東亞戰爭ニ參加功績特ニ顯著ナル處頭書附近ノ  
戰鬪ニ於テ奮戰中敵彈ヲ蒙リ又ハ疾病ニ罹リ頭書ノ年月日危篤ニ  
陥リタル者ニ有之候條特ニ各頭書ノ日附ヲ以テ發令相成度候

陸軍

陸人第四六號

陸軍軍醫中尉 高丸 千秋 外十名進級並任官事件

別紙上奏書及逃避候也

昭和十八年一月十九日

陸軍大臣 東條英機



内閣總理大臣 東條英機

官報不登載

陸

軍

別紙人名ノ者ハ滿洲國駐劄都隊ニ屬シ渡瑞以采各地ノ營備勤務ニ從ヒ功績特ニ顯著ナル處頭書ノ地區ニ於テ疾病ニ罹り又ハ流至等離テ以テ發令相成候

陸

軍

故ノ爲頭書ノ年月日危篤ニ陥リタル事ニ有之候様特ニ各頭書ノ旨

武田

18.1.15

235

13.1.20  
火元

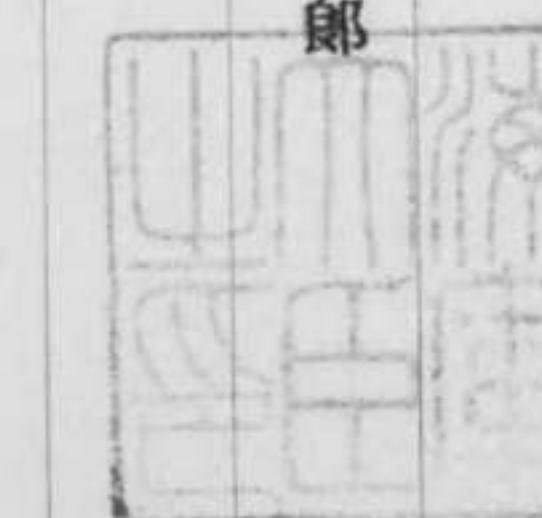
236

海秘人等  
七一號

昭和十八年一月十九日

海軍大臣 嶋田繁太郎

内閣總理大臣 東條英機殿



戸上海軍中佐外三名進級ノ件 海軍武官進級令第十八條第一項第二號ニ  
依リ別紙上奏書進達ス  
追テ同官等ハ作戰ニ從事中別紙記載ノ通危篤ニ陥リ候モノニ付各頭  
書ノ月日附發令方御取計相成度

(終)

海軍

官報  
不登載